



子どもにまっすぐな、
大人たちへ。

山口県PTA 研修大会 光大会 2025.12.13

子どもにまっすぐ”一生”懸命 光式 持続可能な 親バカなまちを目指して

PTAの負担感を軽減するため、「技術革新」や「地域コミュニティ・企業・家庭・学校間での相互理解と相互協力」を進めます。「誰かだけに頼らない、持続可能な親バカとも言える子ども達の成長機会創出にふさわしい環境づくりを目指し、大人たちがまちぐるみで一生懸命になる社会構造」を光市PTAが提案します。

子どもにまっすぐな 全ての親たちへ

子どもの頑張る姿が 何よりの宝なんですもん!

TIME TABLE 光市民ホール大ホール

- 12:00 受付開始
- 12:30 オープニングアトラクション
「子ども未来応援団N-Dance moving」
- 12:50 開会行事(開会式)(表彰式)
- 13:15 県Pアワー
- 13:30 記念講演 講師:辻井いつ子
- 15:00 光市PTAによる実践発表
「CSとのつながり」「自慢の取り組み」
「企業との連携」「業務改善」
- 16:00 閉会行事

- ①現地参加の場合は所属小中学校へ申込をお願いします。
→単位PTAで集計後(別紙)、所属郡市町PTA連合会経由で県PTA事務局へ参加者数を共有ください。
 - ②オンライン視聴の場合は申込フォームよりエントリー頂きますと当日公開予定の「視聴用URL」をお送りさせていただきます。
- ※権利の都合上、記念講演は一部、オンライン配信不可の部分がございますので予めご了承ください。

主催:山口県PTA連合会
主管:光市小・中学校PTA連合会
後援:山口県教育委員会 光市教育委員会 山口県小学校長会
山口県中学校長会 山口県公立学校教頭会
事務局:山口県PTA連合会
山口市大手町2-18 083-925-6778



「明るく、楽しく、あきらめない」

「“この子らしく”育てる」

息子・伸行の音楽の才能を引き出した経験を生かし、
子どもの才能をいかに見つけて伸ばすか。
「“この子らしく”育てる方法」「子供の才能を伸ばすた
めの、ポジティブな声のかけ方」など。



ピアニスト辻井伸行の母 辻井いつ子(つじい いつこ)

フリーアナウンサーとして活躍後、結婚。
1988年に長男・伸行が生後まもなく全盲とわかり、絶望と不
安のなか、育児書や子育てマニュアルが全く役に立たないと
ころから、手探りで子育てをスタートする。
「明るく、楽しく、あきらめない」をモットーに伸行を育てる。
つねに子どもの可能性を信じ、よく見て、ほめる「親ばか」の
子育てで、生後8カ月で伸行の音楽の才能を見つけ、プロの
ピアニストへと二人三脚で歩む。その結果、2009年6月、アメ
リカで開催された第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノ
コンクールで、伸行は日本人初の優勝を果たす。その後、自身
の経験をもとに全国で講演活動を行う。主な著書に、伸行が
演奏する10曲が収録されたCDと、それぞれの曲にまつわる
エピソードを書いた本がセットになった『今日の風、なに色？
CDブック』（アスコム）がある。



「親ばか」のススメ ～子どもの才能を引き出す法則とは～

「子どもの可能性を信じる」

「思いっきりほめる、抱きしめる」

「ひらめいたら即アクション」

なぜ今、「親ばか」になることが大切なのか、息子・伸行の子育ての経験をもとに
「子どもの可能性を信じる」「思いっきりほめる、抱きしめる」
「ひらめいたら即アクション」など、子どもの才能を引き出す法則を語る

初めて親になってから数年がたった。
バカ親と親バカがあるらしい。
親バカってなんだろう…
我が子と過ごせる
今ある“かけがえのない刻”を
もっと一生懸命に考えませんか？

嬉しいけれど我が子が大きくなってしまおうと
少しずつ手が離れてしまい
一緒に過ごせた楽しい日も
何気ない日のどれもが大切な宝物だったと気づく

子どもたちと対面で過ごせるのは人生の総時間のうち
ママで7% パパで3% しかないらしい

我が子の成長の一つ一つが自分のことよりもうれしかった
喧嘩してしまうことがあった日はなんだか悲しかった
家族みんなで笑い転げる日もあった
思うようにいかず何度も何度も悩んだけど
過ぎてしまうとそれ自体が幸せなんだと気付く

12/13 光市民ホール
同時開催

12:00～16:00 7月から光市内で公募!!
光式親バカほめ写真
コンテスト展示&投票

11:30～16:40 当日実践発表にも登場!!
子どもたち×PTA×地元企業
企業との連携特産品開発ショッ